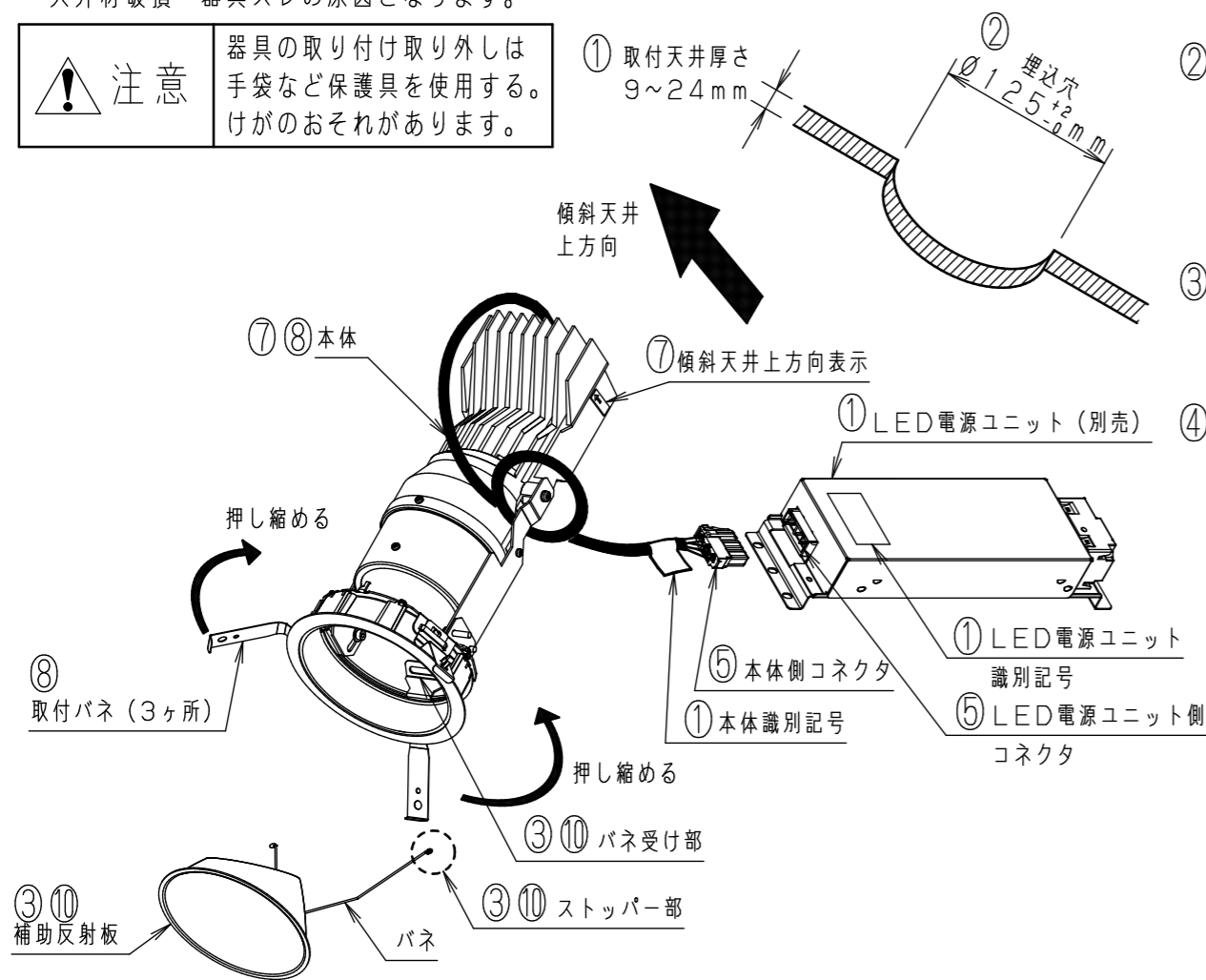


施工説明書

各部のなまえと取り付け方

- ロックウール等の柔らかい天井に取り付けない。
天井材破損・器具ズレの原因となります。

注意 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。



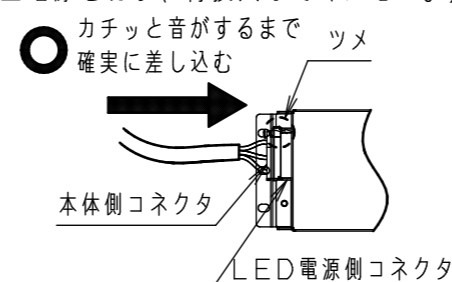
- 取付前の確認をする
 - 傾斜天井埋込み ($0^{\circ} \sim 30^{\circ}$) 専用器具です。指定外角度、補強のない天井には取付けないでください。指定外取付けは、火災、落下の原因となります。
 - 器具質量約1.8kg (LED電源ユニット含む) に十分に耐えるよう取付部の強度を確保する。不備がありますと器具ズレの原因となります。
 - 本体識別記号とLED電源ユニット識別記号が一致する事を確認する。

- 天井に $\phi 125^{+2}_{-0}$ mm の埋込穴をあける。
 - 不備がありますと器具落下、天井材と枠の隙間の原因となります。
 - *精度良く埋込穴をあけるのにダウンライトカッターのご使用をおすすめします。

- 補助反射板をはずす
 - 補助反射板をストッパー部まで静かに引き下げる。
 - 指先でパネを押し縮め、パネをパネ受け部からはずす。

- コネクタを接続する
 - 通電する前に、LED電源ユニット側と本体側のコネクタを下図のように確実に差し込む。
 - 通電した状態でコネクタの抜き差しをしないでください。故障の原因となります。

(コネクタを接続する前に通電すると安全機能が働き、その後差し込んでも点灯しません。一旦電源を切り、再投入してください。)



✕ ツメが最後まで掛かっていない

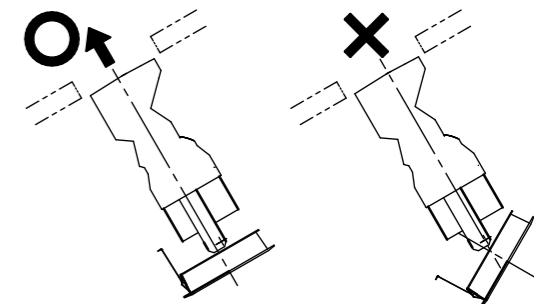
- LED電源ユニットに電源線、アース線、信号線を接続する。
 - 適合するLED電源ユニットにより異なります。詳しくはLED電源ユニットの取扱説明書を参照ください。

- LED電源ユニットを埋込穴に入れ、設置する。
 - LED電源ユニットは傾斜等で位置がずれないように設置する。位置がずれるとリード線に張力が加わり、火災・感電・落下及び不点・故障の原因となります。

- 本体の取付方向を確認する
 - 本体を埋込穴に取り付ける前に、傾斜天井の上方向と本体の傾斜天井上方向表示を確認してください。

- 本体を取りつける

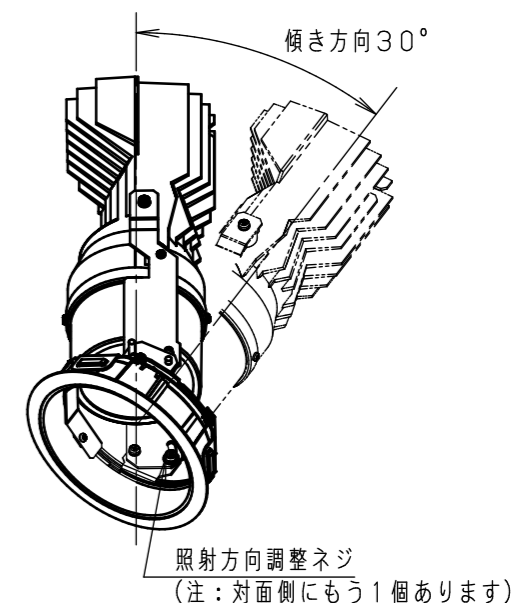
この段階では、本体はまっすぐの状態としてください。⑩で行う傾き調整を先に行うと、天井に挿入することができません。



- 傾斜天井の上方向と本体の方向表示を合わせる。
- 取付パネ (3カ所) を矢印方向へ押し縮めて、埋込穴に押し込む。不備がありますと、落下の原因となります。

- 照射方向を調整する
 - 照射方向調整ネジを六角レンチでゆるめ、本体を直下照射方向に傾けた後、照射方向調整ネジで確実に固定する。
 - 点灯中は高温となり、やけどの原因となりますので、手袋等をご使用の上、点灯直後に調整を行なってください。

注) 傾き方向は片側にしか可動しません。



- 補助反射板を取りつける
 - パネをパネ受け部に合わせて押し縮め、パネのストッパー部をパネ受け部に引っ掛けた後、補助反射板を静かに押し上げる。不備がありますと落下の原因となります。

品名: PAZ12545UV/D		
図名: 施工説明書		
図番: T3CJ29814-T		
尺度: -	検印	作成
作成日: 2025.07.24	川上	小島
パナソニック株式会社		